南阿蘇村公共交通連携協議会

平成20年3月27日設置 平成21年3月23日連携計画策定



概要

マイカーの普及やライフスタイルの多様化のため、年々利用者が減少しており、村の財政負担も多大なものとなってきていることから、管内の公共交通網の再編を図るため、鉄道駅との乗継円滑化、循環バスの実証実験、モビリティ・マネジメント、利用促進策を実施する。

〇ゆるっとバス(循環バス)の実証運行

JR「立野駅」と南阿蘇鉄道「高森駅」を結ぶ、循環バス路線「ゆるっとバス」の実証運行を実施する。これにより、生活路線の利便性の向上と観光利用の促進を図る。

〇南阿蘇鉄道・ゆるっとバス連携促進策の実施

南阿蘇鉄道とゆるっとバスのダイヤ等の結節、共通パスポートの発行、総合時刻表の作成等の取組みにより連携を強化し、相互の活性化を図る。

〇乗合タクシー、相乗りタクシーの実証実験

鉄道・バス路線から離れている、交通空白地帯やバス路線では非効率の地域に対して、乗合タクシーや相乗りタクシーの新交通システムを導入して、その解消を図る。

〇利用促進策等の実施

村内の公共交通アドバイザーの育成を図り、また、モビリティ・マネジメントを実施して、公共交通の利用促進を図る。

